

AIOpsに着手する前に CIOが知っておくべきこと

AIOpsをリアルタイム業務で使用することには無限の可能性がありますが、どのようなAIOpsソリューションが有効なのかを見極めるのは困難です。そこで、具体的な状況に合ったソリューションを発見するのに役立つ問いかけをご紹介します。

1 使い始める前	2 使い始める時	3 誰のためのものか?	4 技術的観点
<p>具体的に、どのような問題を抱えているのか?</p> <p>自動化やノイズ低減で効率化できる場所はどこか?</p> <p>短期的、長期的な成功とはどのようなものか?</p>	<p>展開スケジュールはどうなっているか?</p> <p>実装作業にはどのようなものがあるか?</p> <p>テクノロジースタックのどの部分に影響を与えるのか?</p> <p>どのように組織に展開するのか?</p>	<p>AIOpsはどの役割やチームに有効なのか?</p> <p>管理するのは誰か?関係者は誰か?</p> <p>どのチームメンバーが効果をすぐに実感できるのか?</p>	<p>技術組織は分散型なのか、それとも集中型なのか?</p> <p>どの信号がノイズを生成しやすいのか、または多くのコンテキストを必要とするのか?</p> <p>どの修復作業またはワークフローが障害になっているのか?</p>

AIOpsのためのPagerDuty

始めるのは簡単。 長期のプロフェッショナルサービス契約は不要で、すぐに効果が表れます。

分散型チーム向けの設計。 チーム自体の作業方法に合わせてソリューションを設定できます。

データサイエンスは不要。 専門家を雇ったり、現在のチームの作業方法を変更したりする必要はありません。

複数のオペレーションモデルの架け橋になる。 集中型であっても、分散型であっても、開発者や技術系ユーザーは全員が同じツールやデータを使用して協力して作業にあたることができます。

AIOps向けPagerDutyについて詳しく知りたい方はこちらpagerduty.co.jp/platform/aiopsをご覧ください。